

代表者 組合長 三田吉治
事業 貨物運輸

使用労働者 百四十九名（内譯 船長四三、機関士四三、水夫六三）

三労働者側

争議参加者 百二十四名

加盟労働組合 港灣聯盟東京海友同志會

争議参加中組合加盟者 全員

四争議発生ノ時

昭和八年五月八日

五争議發生原因

東京海友同志會ニアリテハ、永代橋附近ヲ中心トスル曳船業者カ後業員ニ對シ低劣ナル待遇ヲ為シ居ルノミナラズ待遇不統一ナルヲ以テ此ノ際小形東合船一般ニ待遇改善ヲ要求スヘシトナシ客月六日以來再三ノ準備會ヲ開催シテ協議ノ

結果積極的ニ要求ヲ提出スルニ至レリ

六要求事項

別記(一)ノ通

七經過

の労働者（組合側）

東京海友同志會ニアリテハ五月六日前項ノ款額書ヲ事業主組合ニ郵送シ五月十日迄ニ回答ヲ求ムル處アリタルカ事業主組合側ヨリ五月八日後記ノ如ク拒絶ノ回答ニ接シタル為五月十日夜深川區永代町松ノ湯ニ於テ対策協議會ヲ開催シ組合主事新妻徳壽ヨリ事業主側ノ回答ヲ誠意ナレト難詰シタル後凝議ノ結果

不変船組合ノ回答ハ誠意ヲ認メ難キヲ以テ款額書ヲ要求書トシテ提出スルコト

口回答ハ二十四時間ノ期間ヲ附シ今期限内ニ回答ナキ場